

かがわ総文祭 2025 宿泊等業務企画提案審査要領

1 審査方法

審査は、第49回全国高等学校総合文化祭香川県実行委員会に設置された選定委員会において次の要領で行う。

- (1) 企画提案書等が仕様書を満たしているかについて書類審査を行う。また、必要に応じて審査期間中に企画提案書等の詳細に関する追加資料の提出を求めることがある。
- (2) 前項の書類審査により、参加資格を満たしておりかつ企画提案書等が仕様書を満たしている応募者を対象にプレゼンテーションを実施し、下記2に基づき候補者を選定する。

2 契約予定者の選定

選定委員会は、次の評価基準に従って、応募者から提出された企画提案書等を評価する。選定委員会の各委員の評価点数の合計を応募者の得点とし、最も得点の高い応募者を候補者として選定する。なお、得点の最も高い応募者が2者以上いる場合は、選定委員会で協議の上、契約予定者を選定する。

(1) 評価項目

評価項目		評価の観点
宿泊 40 点	宿泊施設の確保、調達方法及び衛生管理等宿泊施設指導の実施方法	朝食又は夕・朝食の対応が可能な県内の宿舎を選定し、必要な宿舎を確実に確保・調達できるか。
		開会行事・各部門開催市町及び近隣市町別、ランク料金別ごとの確保可能宿舎及び宿泊可能者数が提案できているか。
		高校生の大会であることを前提とした宿泊料金の設定・ランク付けができているか。 例：鹿児島大会 1泊朝食付 6,500円～17,000円8区分 (税サ込) 1泊2食付 7,500円～22,000円8区分
		衛生管理、防火管理等の宿舎への指導について具体的な提案があるか。(保健所等との連携、業務経験、迅速対応等)
配宿計画及び配宿に係る留意事項	本県の宿泊事情を踏まえつつ、原則として、各部門開催市町又は県内近隣市町への配宿計画となっているか。	
	会場への移動等を考慮して宿泊施設を選定しているか。(特に会場と宿泊施設が離れる場合)	
	各部門の個別事情(大型バスでの来県に伴う駐車場の確保等)を理解した上での配宿計画となっているか。	
その他	おもてなしや食事内容等、宿泊に関する独自の提案があるか。提案は具体性、実効性があるか。	

輸送 30点	公共交通機関を利用した輸送	公共交通機関を安価・簡易に利用できるよう配慮されているか。また、一般利用者に影響を及ぼさないための具体的な対応策が提案されているか。
	公共交通機関の利用が困難な場合の輸送	公共交通機関による移動が困難な開催会場・宿泊施設の分析・把握は適切にできており、その場合の具体的な対応策が提案できているか。 輸送用車両（バス等）の確保・調達等について具体的な提案があり、利用料金は適切で、調達先は県内業者となっているか。また、確保が困難な場合の具体的な対策が提案できているか。（例：鹿児島大会 片道税込1,000円～2,000円 宿舎～開催会場間）
	輸送利用者への乗車案内方法	乗車案内方法の具体的な提案があるか。また、参加者の利便性に配慮しているか。
	部門別の現地研修に係るバスの概算料金	大型・中型バスの4時間・7時間の1台あたり料金が安価かつ適切に示されているか。
	その他	輸送に関する独自の提案があるか。提案は具体性、実効性があるか。
弁当 30点	弁当調製業者の選定及び調製可能弁当数	業者の選定は具体的であり、地元業者に配慮した提案になっているか。 弁当の必要見込数（参加者用、スタッフ用とも）の提案があり、それを確保できる計画となっているか。
	弁当の手配、配布、回収の方法等	手配、輸送、配付、回収の具体的な方法や体制の提案があるか。また、回収は即日回収となっているか。
	弁当料金とメニュー内容例	弁当料金・メニューの具体的な提案があり、料金設定は妥当か。（例：鹿児島大会 大会参加者 茶付税込950円） また、県産食材の採用や、高校生のアイデアを反映させる内容の提案もあるか。
	食品衛生対策の実施方法	各会場への弁当輸送方法（保冷車の使用等）、各会場での弁当保管方法などは適切か。
	その他	弁当に関する独自の提案があるか。提案は具体性、実効性があるか。
業務処理 20点	宿泊等申込受付・登録事務の取扱方法	宿泊等申込受付・登録事務の取扱について、システムフロー図により、具体的な取扱方法が提案できているか。 申込者の利便性に配慮されているか。また、個人情報の適正管理などデータ管理が徹底されているか。
	料金徴収、精算事務の取扱方法	料金徴収、精算事務の取扱について、申込者の利便性に配慮され、迅速かつ適正なものとなっているか。
	取消料の有無（有りの場合はその金額）	取消料について、料金設定の具体的な提案があるか、金額は妥当か。また、取消料の設定理由は提案されているか。

業務計画及び組織体制等 20点	業務計画・スケジュールと業務遂行に係る組織体制・配置人員	スケジュール・組織体制は、年度毎（7年度は大会前、大会期間中、大会後に区別すること）作成され、必要な人員が適切に配置されているか。なお、共同企業体の場合、各社の役割分担は明確に整理されているか。
	危機管理体制（特に大会期間中の緊急時対策の実施方法）	緊急事態が発生した場合の、参加者への連絡方法等、危機管理についての提案があるか。 また、自然災害等により大会が中止となった際の予約取消への対応策が盛り込まれているか。
	問題や苦情、食中毒があった場合の対応方法	宿泊・輸送・弁当について、問題や苦情、食中毒があった場合の対応方法は具体的で、適切かつ徹底したものか。
	その他	業務計画等に関する独自の提案があるか。提案は具体性、実効性があるか。
その他 10点	その他	会社の方針・目標が大会趣旨に合致しており、大会成功に向けた意欲があるか。過去の大会の実績はどうか。 香川県の魅力を発信し、リピーターの拡大や県産品の購入につながる提案があるか。また、キッチンカー等への対応はどうか。

(2) 評価基準

(1)の表の右の欄の各項目について、次のとおり、5段階評価で採点する。各委員の評価点は150点とする。すべての委員の合計点の5割を基準点として設定し、この点数を満たす企画提案がないときは、採用者なしとなります。

評価	点数配分
非常に優れている	5点
優れている	4点
普通	3点
劣っている	2点
非常に劣っている	1点